

1. 件 名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（柏崎刈羽原子力発電所7号炉 設計及び工事の計画）【206】
2. 日 時：令和2年6月1日 13時30分～16時30分
3. 場 所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

植木主任安全審査官、津金主任安全審査官※、服部安全審査専門職※、堀野技術参与※、山浦技術参与

事業者：

東京電力ホールディングス株式会社

原子力設備管理部 課長 他11名※

## 5. 要旨

(1) 東京電力ホールディングス株式会社から、柏崎刈羽原子力発電所7号機の工事計画認可申請書のうち、耐震性に関する説明書について、令和2年1月24日及び5月21日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

### 【静的触媒式水素再結合器の耐震性についての計算書】

- 「構造計画」が複数種類示されている理由について、静的触媒式水素再結合器本体は同一構造であり、架台への設置個数、架台の構造及びボルトの本数の違い等によるものであることが分かるよう記載して説明すること。
- 「構造計画」での記載「取付ボルトは熱膨張を逃がす構造になっている」について、構造を詳細に説明すること。
- ハウジングの内部に触媒カートリッジを装荷した構造であることについて、加振試験により触媒やカートリッジの健全性を確認しているか説明すること。
- 「図4-1(1) 解析モデル」等について、座標軸を示した上で、基礎ボルトの「5自由度拘束」の方向を明確にして説明すること。また、「ボルト（結合条件）」について図との対応がわかるよう記載して説明すること。
- 「図4-1(2) 解析モデル」について、静的触媒式水素再結合器本体と架台の間は接触を考慮しているか説明すること。

### 【ドレンタンクの耐震性についての計算書】

- 「表2-2 構造計画」について、架台及び振れ止め架台の壁への支持状況や壁の配置が分かるよう説明すること。また、振れ止め架台によ

る胴の当て板等の支持構造を説明すること。

- 「図 4-1 水平方向解析モデル及び水平方向振動モード図」で、架台及び振れ止め架台を剛構造としている根拠を説明すること。

【可燃性ガス濃度制御系再結合装置の耐震性についての計算書】

なし

【非常用ガス処理系乾燥装置の耐震性についての計算書】

- 水平方向及び鉛直方向ばね定数の算出で用いる断面剛性（断面積、断面二次モーメント、物性値）は、装置のどの位置のものか説明すること。
- 鉛直方向ばね定数の算出式で、有効せん断断面積  $A_e$  を用いる理由を説明すること。

【よう素フィルタの耐震性についての計算書】

- 「表 2-1 構造計画」について、支持架台の構造及び周囲の壁の配置及び支持架台を剛構造とする根拠を説明すること。

(3) 東京電力ホールディングス株式会社から、本日の説明等を求められた内容について了解した旨の回答があった。

6. その他

なし